

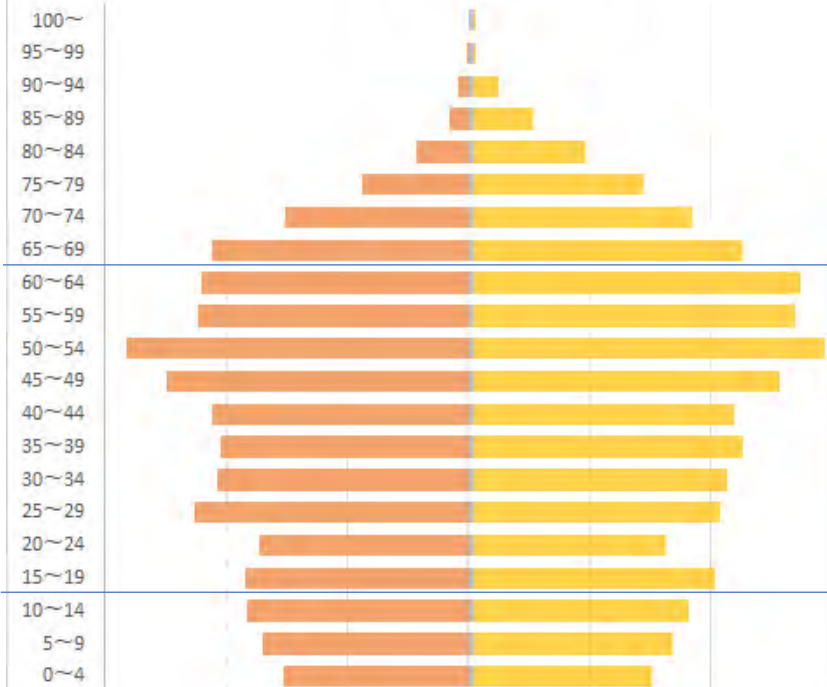
# 人口減少問題について

平成29年11月20日

会派「創新」活動報告会

# 根室市の年代別人口構成

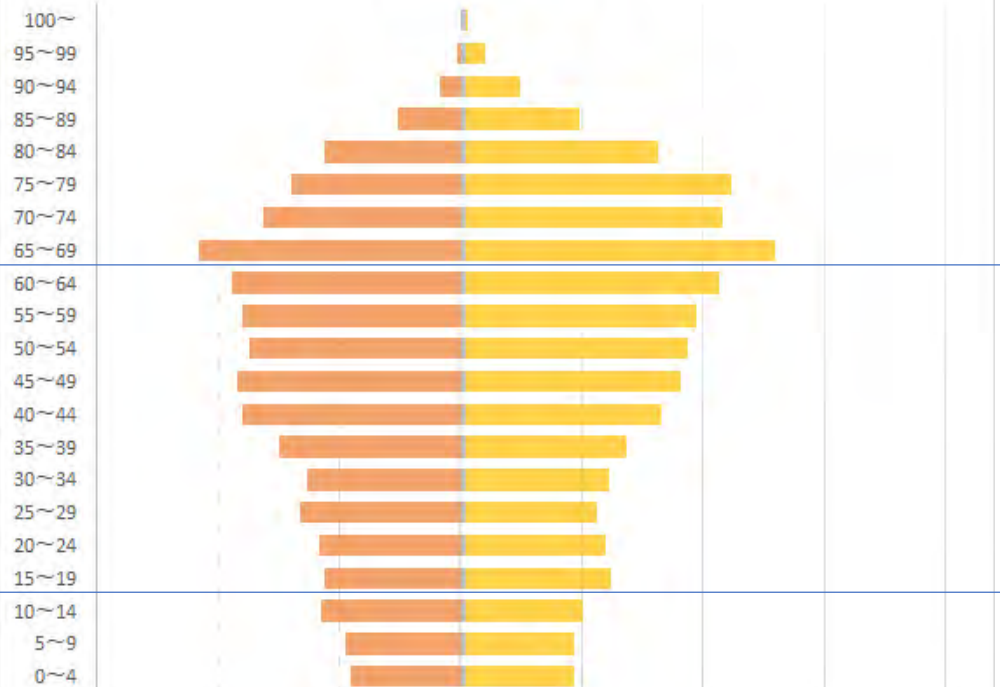
平成13年3月末



■ 男性 ■ 女性

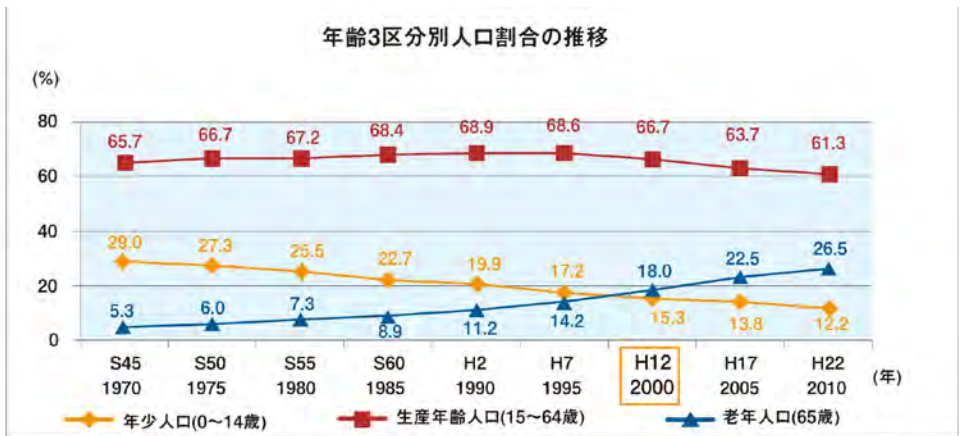
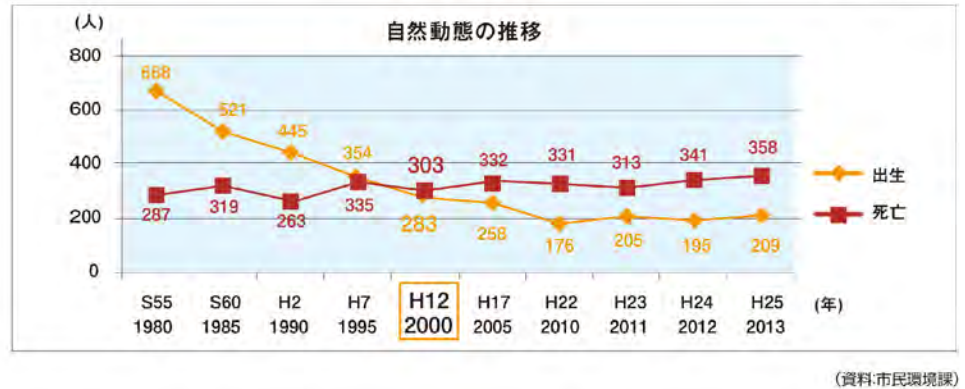
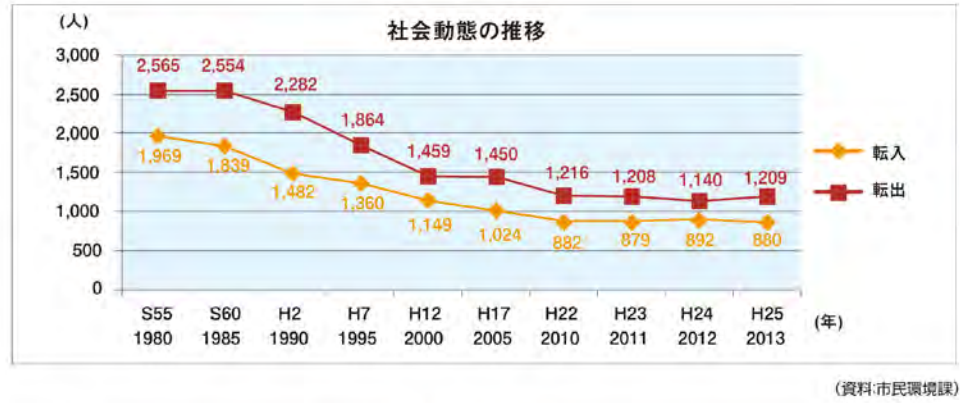
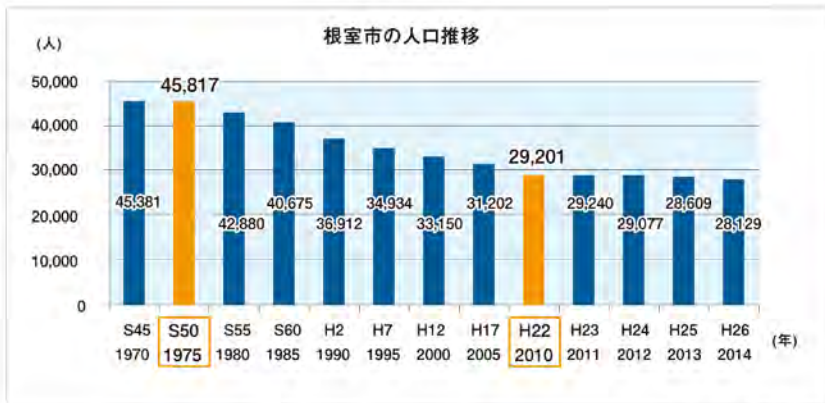
平成13年3月末	男	女	計	構成比
人口合計	16,034	17,417	33,451	
65歳以上	2,594	3,532	6,126	18.3
15歳未満人口	2,527	2,451	4,978	14.9

平成29年3月末



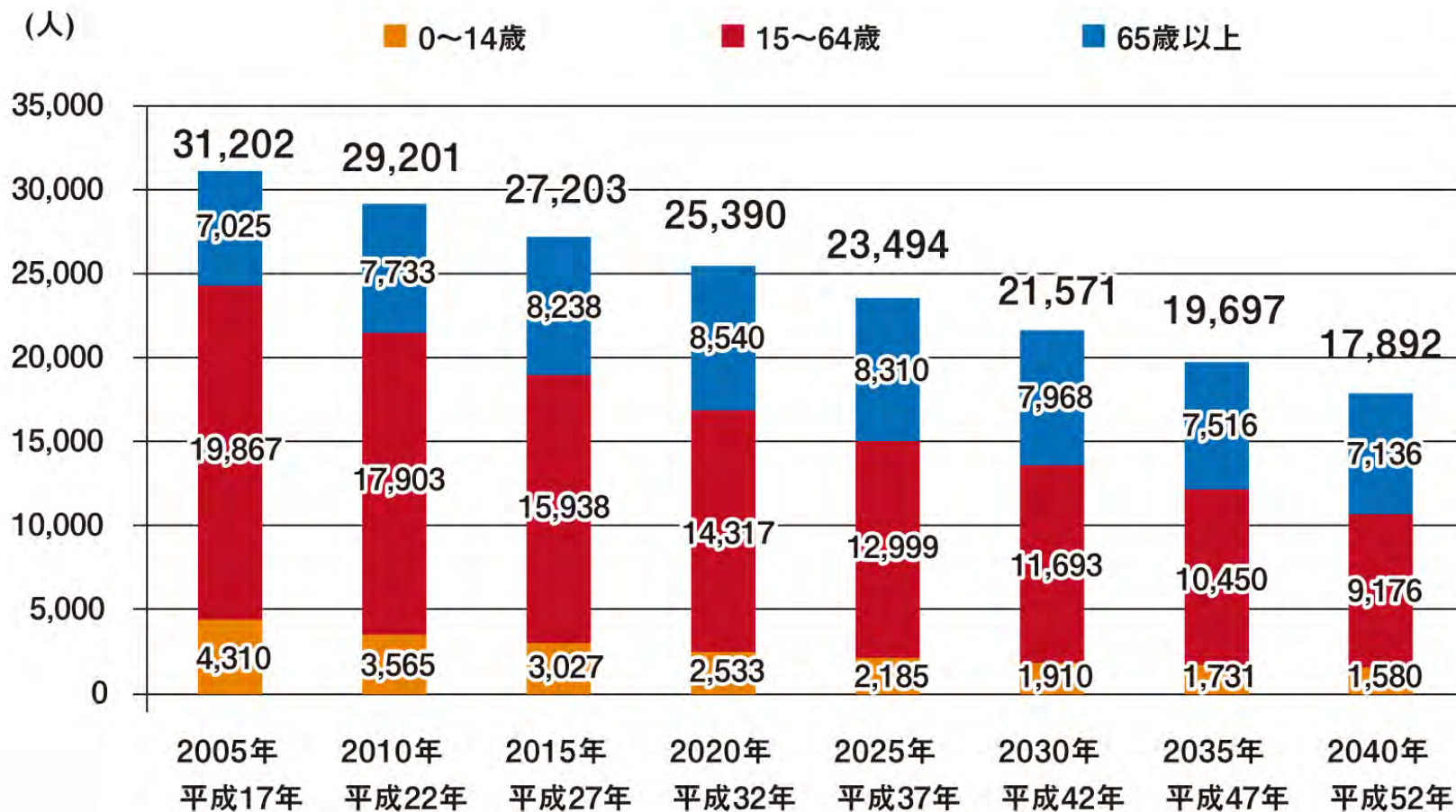
■ 男性 ■ 女性

平成29年3月末	男	女	計	構成比
人口合計	12,732	13,980	26,712	
65歳以上	3,511	5,017	8,528	31.9
15歳未満人口	1,505	1,379	2,884	10.8



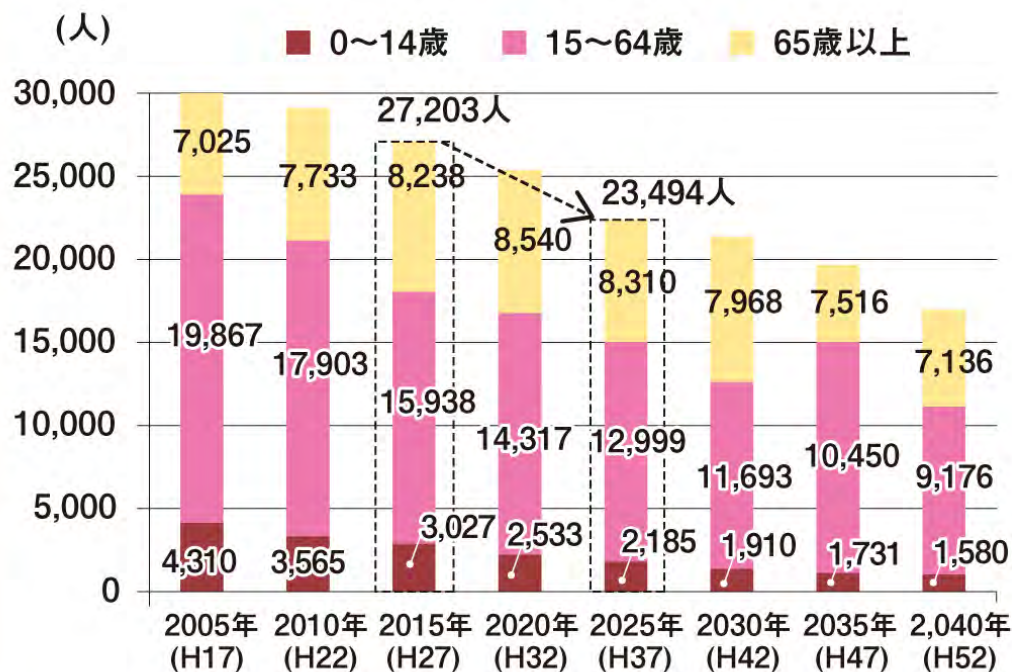
※生産年齢人口:年齢別人口のうち、生産活動の中核をなす年齢の人口層を指し、15歳以上65歳未満の人口のこと。

# 根室市の人口推計



〈資料〉 国立社会保障・人口問題研究所推計

## 人口の将来見通し



〈資料〉 国立社会保障・人口問題研究所推計

◆本市の人口は、これまで40年間にわたり減少傾向が続いており、本総合計画がスタートする平成27年(2015年)以降もさらに減少する見通しです。

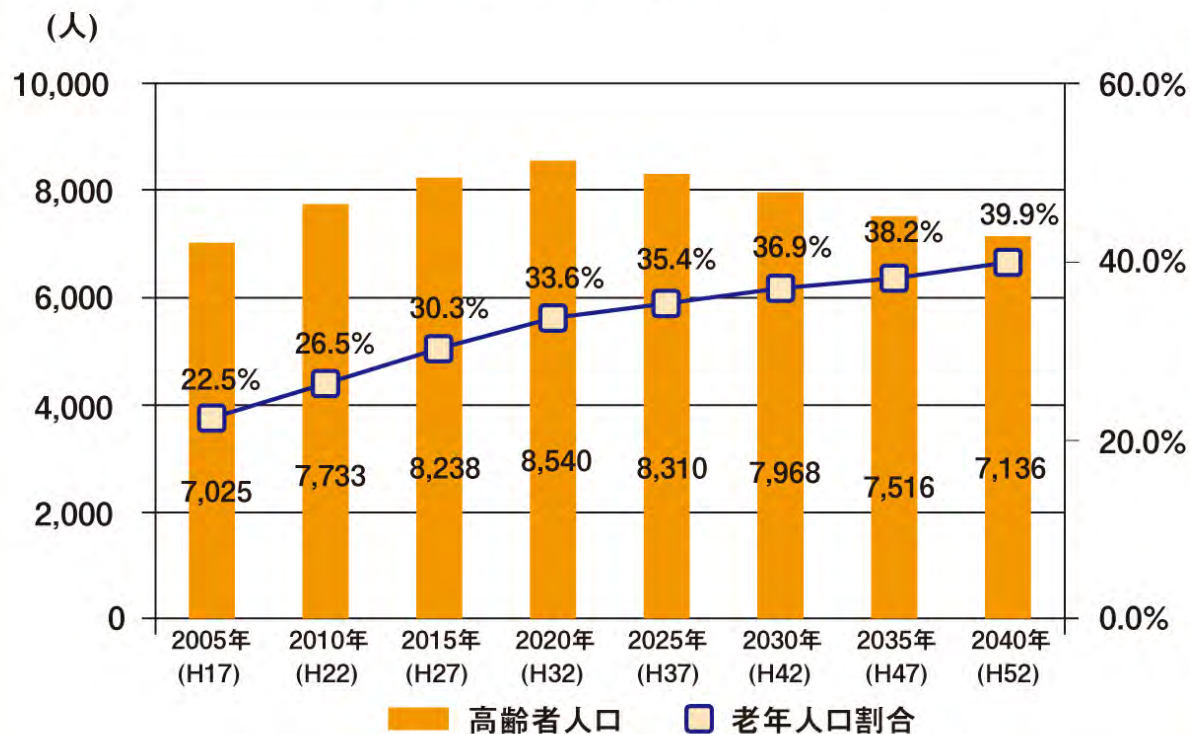
◆1世帯当たりの人員は3人を割り込んでおり、核家族化が常態化しています。

◆平成37年(2025年)の推計人口は約2.4万人となる見通しです。

視点

人口減少を見据えたまちづくりが必要

## 高齢者人口の将来見通し



〈資料〉 国立社会保障・人口問題研究所推計

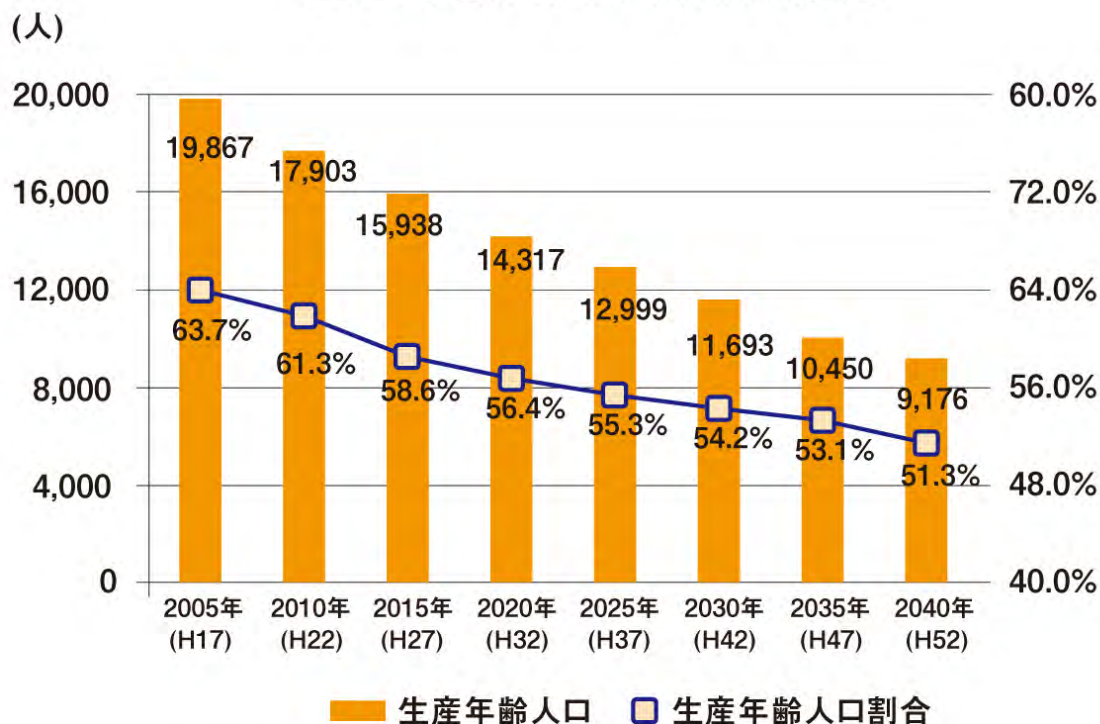
◆根室市の高齢者人口は、年々増加傾向にあり、平成52年(2040年)には老年人口(65歳以上)割合が39.9%に達する見通しです。

◆老年人口割合が上昇する一方、高齢者人口は平成32年(2020年)をピークに減少に転じる見通しであり、平成47年(2035年)までの今後20年間で10%以上の高齢者人口の減少が予測されます。

視点

長期展望として高齢者の減少も見据えた対応が必要

## 生産年齢人口の将来見通し



◆根室市の生産年齢人口は、人口減少と比例して年々減少傾向にあり、その割合は平成17年(2005年)の63.7%から平成37年(2025年)には55.3%まで減少する見通しです。

◆生産年齢人口は、平成17年(2005年)から30年間で半減することが予測され、市内総生産の減少を招き、経済規模の縮小が懸念されます。

〈資料〉 国立社会保障・人口問題研究所推計

視点

生産年齢人口の半減による経済規模の縮小が予測

# 人口減少社会を見据えたまちづくり

## ◆ **人口減少を見据えたまちづくり** 子育て世代が住みたいと思うまちづくり施策の展開

- ✓ 子育て・少子化対策
- ✓ 周産期医療と小児医療体制の充実
- ✓ 公共施設総合管理の推進（人口に見合った適正配置、既存施設のリニューアル・リユース等）
- ✓ 小中学校適正配置（小中一貫教育の確立）の早期実現
- ✓ 適正な持続可能な行財政運営の推進

## ◆ **高齢化率の上昇を見据えたまちづくり** 高齢者にやさしい街づくりと施策の展開

- ✓ 地域包括ケアシステムの早期確立
- ✓ 根室版地域医療計画の策定と医療機能の強化への取り組み
- ✓ 介護人材の養成・確保への取り組み

## ◆ **生産年齢人口の大幅な減少見据えたまちづくり** 魅力ある産業振興の施策の展開

- ✓ 経済・雇用対策の推進
- ✓ 沿岸漁業振興ビジョンの着実な推進
- ✓ 新たな観光振興計画の策定と推進
- ✓ 新たな企業・産業誘致（若年層が求める業種）への取り組み
- ✓ 外国人就業者の受け入れ拡大と生活環境の充実支援
- ✓ 交流人口拡大への取り組み強化

## ◆ **北方領土返還を見据えたまちづくり** 社会資本の計画的な整備・ビジョンの展開

- ✓ 隣接地域振興計画の推進と財源確保対策
- ✓ 北方四島における共同経済活動の早期実施と根室市が窓口となるための取り組み
- ✓ 根室・釧路間の高規格道路の早期実現・地域交通網の充実への取り組み